

◆◆◆◆◆
平良 幸夫 議員



質 86世帯、1百11人の方が生活保護、人口に占める割合は1・09%。
質 児童扶養手当の受給状況について。

答 福祉健康課長 新里勝弘
受給世帯数は1百52世帯、受給率1・39%。

質 就学援助について、要保護と標準要保護状況は。

答 学校教育課長 石川 司
要保護の認定数は平成28年3月1日現在で、児童生徒数13名、世帯数にして6世帯、援助率については1・34%。標準要保護の認定件数は、児童生徒数1百54名、世帯数81名、援助率は15・93%。

質 今後どのように貧困の対策を行っていくか。

答 学校教育課長 石川 司
経済的支援を要する児童生徒を、スクールソーシャルワーカー2名体制で情報収集をするとともに、学級担任を通して情報を共有し、福祉健康課や関係機関と連携し、家庭支援を継続して実施します。今後、県、国から示される交付金も活用できるメニューがあれば活用しながら、児童生徒の家庭

支援等も含めて実施を考えております。

答 福祉健康課長 新里勝弘
恩納村は中部保健所管内8市町村の内、2番目に低い受給率です。しかし、恩納村が貧困率、他の市町村と比べて低いというふうには認識しておりません。今後は、要保護対策会議、個別会議等、ソーシャルワーカーとの連携を密にして、早急に立案してまいります。

質 今後、どのように推進していくか村長の考えをお願いします。

答 村長 長浜善巳
村内の現状を把握した上で、効果的な対策を講じてまいります。

◆◆◆◆◆
深夜におけるバイクの暴走行為対策について

質 暴走行為に対して、村民からの苦情、二〇番通報が過去3カ年間で何件あったか。

答 総務課長 當山欽也
昨年4月1日から今年の3月4日現在で、暴走行為に対する二〇番通報が1百3件、車両騒音に

関する二〇番通報が73件となっております。

質 恩納村の暴走行為及び暴走行為をおおる行為の防止に関する条例第18条に規定する処分は行われたか。

答 総務課長 當山欽也
同条の規定による処分は、現在質のところございません。

質 警察との連携は。

答 総務課長 當山欽也
石川署は、毎日のように暴走行為の取り締まりは行っていると聞いております。

質 恩納村の観光にダメージを与えるような現状を、村長はどのように認識されているか。

答 村長 長浜善巳
本当に迷惑な行為であると私も感じております。また、観光立村としても安心また安全な地域づくりが求められている。観光客のイメージダウン、またダメージにもなるのではないかと思っています。今後、石川署、村民、行政が強いスラムを組んで、継続的に総決起大会とか、取り組んでまいりたいと強く思っています。

◆◆◆◆◆
外間 勝嘉 議員



◆◆◆◆◆
県道104号線改修工事について

質 進捗状況、要請行動は。

答 建設課長 比嘉正彦
北部土木事務所にてゴルフ場入り口から喜瀬武原区間、調査設計を入れて今後、地主交渉がある基地の中で設計やっているとの説明。

◆◆◆◆◆
喜瀬武原冠水被害について

質 進捗状況、要請行動は。

答 建設課長 比嘉正彦
現在問題は下流部です。米軍の

◆◆◆◆◆
観光協会設立について

質 観光協会設立後、第1次産業を振興するために、具体的にどう結びつけていけるか。

答 商工観光課長 長浜保治
一括交付金を活用し、地域ビジネス力育成強化事業により村内各地域で生産された農水産物を利活用し、高付加価値型特産品開発を行い、各リゾートホテルと連携し、第1次産業の振興に結びつけばと考えております。

◆◆◆◆◆
米軍射撃演習騒音被害と象のオリについて

質 騒音調査はなされているか。防衛局と基地問題で定期的な会議が持たれているか。

答 企画課長 山城雅人
村は測定器を購入して、喜瀬武原区と安富祖区へ騒音の数値把握をお願いしている。沖縄防衛局と定期的な事務調整は行っていない。

夫ですか」「特定の病気の発生がないですか」

答 福祉健康課長 新里勝弘
特に電磁波の影響を受けた疾病というのは見受けられない。喜瀬武原と他地域との疾病の種類がそんなに変化がないということでの疾病はないということでありまして、電磁波に対する病気が全くないということはありません。

質 行政として、地域住民に「家のオリは安心ですよ、体には何の影響もなく安心して生活してください」と、説明のできる資料がありますか。

答 企画課長 山城雅人
細かな資料は提示できませんが、移設される時点で沖縄防衛局の説明からいたしますと、主に電波を受信する施設が主な目的であり、電波、電磁波等を発していない施設であり、直接人への健康被害はないという報告がありました。特別な健康被害等が出てきた場合には、沖縄防衛局への申し入れ等を検討して行かなければと考えております。

◆◆◆◆◆
金武地区消防恩納分遣所について

質 金武地区消防恩納分遣所について、村として跡地利用の計画は。

答 総務課長 當山欽也
現時点で何も決まっているものはございません。

提 この場所は将来的に恩納村全体、また地域発展の起爆剤の場所として、また地域村民のコミュニティの広場として位置づけられると考えます。私の思いとしては、給油所あるいは農産物販売所、資材の販売所等の場所になれば良いと思います。

◆◆◆◆◆
村営住宅の整備計画について

質 PFI事業は具体的にどのような事業方法か。どのような利点があるのか。

答 企画課長 山城雅人
公営住宅は整備する上で、県との採択業務、最低3年から5年と長期の計画になります。PFI事業は、民間の事業を導入すると2年から3年には事業化に向けてやっていければと考えている。村の条例等に基づいた運営になり、若者を支援する政策等を具体的に考えて、安く支援できる住宅が提供できるかと考えている。

◆◆◆ 吉山 盛次郎 議員 ◆◆◆



公共施設の維持管理状況について

質 公共施設等総合管理計画及び長期財政計画について伺います。

答 総務課長 當山欽也

公共施設等の全体を把握し、今後の更新等の方針を定める計画です。平成28年度に施設ごとの維持管理方針、目標設置を含めた個別計画を作成する。長期財政計画で中長期的な財政状況を明らかにし、歳入と歳出のバランスを崩さない持続的な財政運営を計画、準備するものです。

質 TPPは、指定管理制度等ですね。PFIは、民間の資金、経営能力、技術能力等を活用する事で

すが、その辺はそれほど進んでいないんですか。

答 企画課長 山城雅人

PFI、PPPは、本年度事業を導入していきます。これからの計画になります。

質 前村長が軍用地料の値上がり分を、維持管理に使うという方針を示された。そういう方向性も村長は活用されるのか。

答 総務課長 當山欽也

「軍用地分収金の一部を充てる」については、中長期財政計画で将来的な展望が示せるような数字を出してから調整したい。

質 公共施設整備基金の積み立て計画に係る基金の対象施設は。

答 総務課長 當山欽也

係る対象施設は、新規整備施設、既存の公共施設の更新改修等を見込んでおり、役場庁舎、学校、保育所、下水道施設等と考えてます。

質 公共施設管理等の指定管理制度を運用すると施政方針の中で述べています。直営よりも維持管理について監査、監視、監督しなきゃいけない。その制度導入を聞かせてください。

答 総務課長 當山欽也

月ごとの業務報告、実施状況、施設の利用状況、利用料の収入実績、管理費等収支状況の事業報告を受け実施調査も行い、指定管理の業務を管理するのが必要と思ってます。利益発生とかいう問題が出てくると思います。その辺については次年度の指定管理制度の料金等と調整していく対応は必要と考えてます。

質 これから予定する施設はありますか。

答 総務課長 當山欽也

総合福祉センター、前兼久爬龍船倉庫、前兼久交流施設。

子どもの貧困問題について

質 現状確保はされているのか。そして、実態に基づいて村独自の新規施策は計画立案されているのか。

答 学校教育課長 石川 司

子どもの貧困に関する現状把握については、今のところ細かく把握している状況にありません。スクールソーシャル、学校、福祉健康

します。

答 農林水産課長 佐渡山安正

有望だと言われた別の悪臭対策の製品も積極的に実証実験をいたしました結果、さほど効果がなく、EM菌の助成で今は対応しています。

質 以前は農協の堆肥工場があった、村の補助金による堆肥運搬車両で搬入、農協が鶏糞を買い取っていた。JA合併に伴って工場が移転・閉鎖され、鶏糞の処理に困っている今の現状をどう考えますか。

答 農林水産課長 佐渡山安正
ブローラー生産組合は、平成25年度に農振協を脱退されており、状況が把握できていない。これからどういった対策、助成、補助ができるか検討してまいります。

恩納村一般廃棄物最終処分場の延命期間と今後の計画を問う

質 改修工事による延命化を図るといいますが、どれぐらいの延命期間を想定しているか伺います。

答 村民課長 外間和佳

延命計画の中で測量を実施し、

課と連携をとって、情報収集している。要保護児童対策地域協議会や個別の世帯に対するケース会議で、子供たちの家庭状況等の情報交換を実施していきたい。新規施策でスクールソーシャルワーカーの増員、多子世帯への給食費の支援とかがです。

住宅等確保に係る村営住宅建設について

質 人口減少、若者の定住対策として、村営住宅の未整備自治会に建設が可能か伺います。

答 建設課長 比嘉正彦

今回、建設用地が確保されている宇加地地区に事業採択に向けて関係機関と調整していきたい。

質 民間の住宅に住居する場合の家賃補助、そういう方策もあっても良い、どう考えていますか。

答 企画課長 山城雅人

PFIの事業を導入する中で、今回策定した「まち・ひと・しごと総合戦略」の中で、若者支援から検討していければというところでしょうか。

28年間の試算をしています。

質 最終処分場の受け入れは、地域住民の理解と協力がなければ非常に困難な事業で、早目早目の計画が必要だと考えます。その後の見通し、計画は。

答 村民課長 外間和佳

28年以降は状況を見て、メニューの選定に基づいてやっていきたいと思えます。

下水処理場の現状を問う

質 仲泊区から名嘉真区までの宅内配管完了と処理施設の供用開始はいつになるか伺います。

答 上下水道課長 大城 学

供用開始は28年4月中に予定であります。名嘉真地区については平成37年度までに完了、宅内配管については平成44年頃完了になるかと思われまます。

質 宅内配管の接続率を上げるための対策をどのように進めていくか。

答 上下水道課長 大城 学

未接続箇所へのチラシ等の配布及び普及啓発に取り組み、水洗化率の向上に努めてまいります。思っております。

◆◆◆ 山田 政幸 議員 ◆◆◆



観光協会と地域住民との関わり方を行政としてどの様に誘導していくか

質 沖縄県の入域観光客が7百76万人と過去最高を記録し、本村においても年間2百36万人が宿泊されています。さらに沖縄県では空港、港湾の整備、大型MICE建設の開発等、観光戦略に積極的に取り組んでいる。本村でも瀬良垣ビーチ跡地の大型リゾート開発を初め、ホテル等の大規模な建設計画が進む中、観光客の誘客に取り組む基本戦略があれば、お答えをお願いします。

答 商工観光課長 長浜保治

多くの皆さんに恩納村の良さを知ってもらうことが重要、観光

協会や文化情報センター、行政が一体となって動画や画像、ホームページ等、観光情報の発信を強化します。

質 観光事業を進めていく上で、村内の小規模事業者や村民の理解と協力が必要と考えますが、行政が観光協会と地域住民との関わりをどう誘導していくのか伺います。

答 商工観光課長 長浜保治

体験学習センターを有効活用し、各種イベントの導入、体験事業に関する事等、地域住民、関係機関と協力し観光協会のもと進めてまいります。

ブローラー生産組合、養豚農家への助成金、補助金対応は可能か

質 畜産業の課題は、糞尿処理と悪臭の環境問題があり、本村にはブローラーと養豚を営んでいる方がいます。浄化槽の汚泥処理等、自己努力はしているものの時間的、コスト的に限界がある。微量なEM菌の散布ではあまり効果が得られていないと地域懇談会でも要望が出ております。どう対処されたのか答弁お願いします。